

ひだまりの郷だより

第34号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん
阿南学園・サポートセンターひだまり
法人本部 〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 726
TEL0260-22-2100 FAX0260-22-2101



夏祭り



盆踊りを楽しむ夕べ

老朽化している旧阿南学園（サポートセンターひだまり）における通所事業部門は阿南町や近隣法人、地元区のご理解により、国道151号線沿いの町有施設2か所を利用して再出発することとなりました。通ってくる皆さんの利便性や施設設備の安全性などが向上することにより、安心して利用していただける和みの「場」となるよう、12月の開設に向け、改修や各種手続きを進めています。関係する皆様に感謝申し上げます。

社会福祉を取り巻く状況は、順風と言えるものではなく、人口減少や高齢化等、多くの問題を抱えています。下伊那南部地域での障害福祉事業の継続は、重要な役割の一つであり、将来にわたって、その存在が地域にとって価値ある法人として、地域ニーズを把握しながらご期待に応えられるように努力を続けてまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻をいただきますよう宜しくお願いいたします。

「職員採用と人事」「事業再編成と整備」「財政状況と課題」「規定整備と制度改革」「利用者支援と地域交流」過去2年間の理事会であいさつした内容をA1で要約すると、このような回答がありました。あまりにも利用者さんの内容が希薄であり、私の視点が足元を見ていないことに改めて気づかされました。

また私の関わりのあるプロジェクトで16ページにわたる提言書が作成されましたが、ほんの数秒でA4用紙3枚に簡潔にまとめられ改めてその速さに驚きました。様々な分野でAI（人工知能）が行うようになる事を身近に感じました。これからはますます多くの分野で導入が進むとされていますが、対人援助の分野はAIがそう簡単には進まないと思っています。手のぬくもりやまなざし、寄り添い、笑顔など人の温かみを通して、安心・安全な支援を日々の暮らしの中で利用者さんに提供していただいている職員には感謝するしかありません。

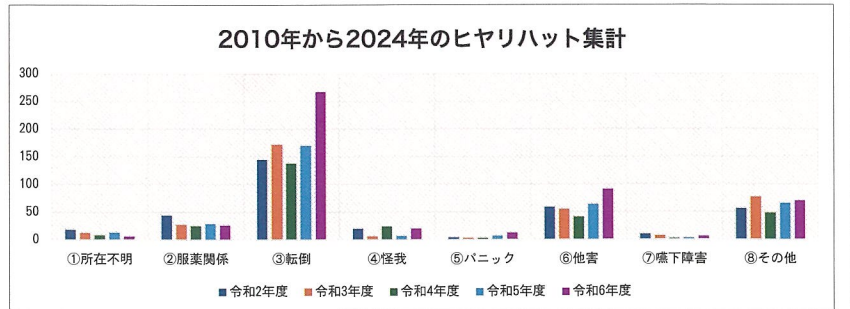


理事長 三浦忠隆

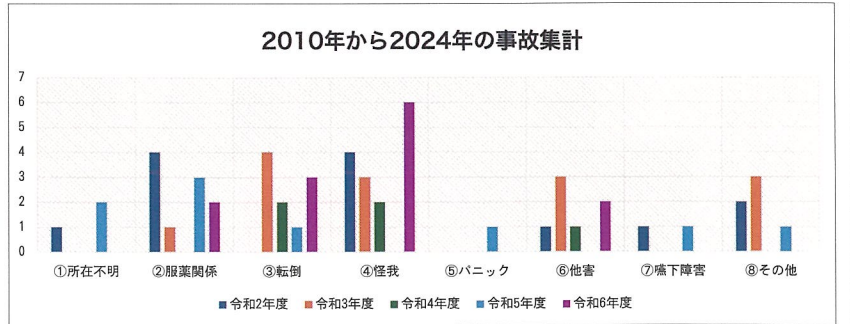
感謝

阿南学園 ヒヤリハット及び事故報告書 集計表 推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①所在不明	18	12	8	13	6
②服薬関係	44	27	25	29	26
③転倒	145	172	138	170	267
④怪我	20	6	24	7	20
⑤パニック	4	3	3	7	12
⑥他害	59	55	41	64	91
⑦嚥下障害	10	7	2	3	6
⑧その他	56	77	48	66	70
合計	356	359	289	359	498



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①所在不明	1	0	0	2	0
②服薬関係	4	1	0	3	2
③転倒	0	4	2	1	3
④怪我	4	3	2	0	6
⑤パニック	0	0	0	1	0
⑥他害	1	3	1	0	2
⑦嚥下障害	1	0	0	1	0
⑧その他	2	3	0	1	0
合計	13	14	5	9	13



社会福祉法人 ひだまりの郷あなん 法人役員

理事長 三浦忠隆
理事 久保田文智
理事 原澄夫
理事 松澤登彦
常務理事 熊谷幸美
監事 岡本幸美
監事 勝岡充隆

評議員 佐々木良都
評議員 澤田智
評議員 後藤真治
評議員 塩澤美枝子
評議員 伊藤栄隆
評議員 奥田恵三
評議員 中村さきえ
評議員 小林博文

令和七年三月二十八日から阿南学園に入所された松澤卯子さんです。入所してからまだ五カ月程しか経っていないため慣れないことも沢山ある様子です。八十年代の歌を聴いたり、歌手の映像を見たりすることが好きです。詳しく知っているのが職員にも話をしながら楽しく過ごしています。日常生活の中で素敵な笑顔を見せてくれることも増えてきました。これからよろしく願います。



松澤卯子さん
(令和7年3月入所)

新しく入所された利用者さん

苦情相談の状況

苦情相談		利用者ご家族	その他	合計	
受付件数		1	0	1	2
苦情内容	対人関係	0	0	1	1
	職 員	0	0	0	0
	設備・整備	0	0	0	0
	環 境	1	0	0	1
	物品購入	0	0	0	0

寄付
○森田友芳さんのご家族様より多額のご寄付を頂きました。
○ひなたはつこ利用児童さんのご家族様より多額のご寄付を頂きました。
有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

新しい学園に来てからは車いすで過ごす時間が多くなりましたが、行事やイベントに参加して楽しませていただきました。会話が難しくなっても、職員の声掛けに答えてくれたり笑ったりしてくれました。その姿は職員に多くの笑顔と暖かさを分けてくれました。
謹んでご冥福をお祈りいたします
(細田史康)



森田友芳さん
との思い出

お悔やみ

平成九年に入所された二十八年間をグループホームと学園で過ごされました。カラオケの歌に合わせ踊ったり、笑顔が絶えない方で阿南荘へ通勤することもありました。
新しい学園に来てからは車いすで過ごす時間が多くなりましたが、行事やイベントに参加して楽しませていただきました。会話が難しくなっても、職員の声掛けに答えてくれたり笑ったりしてくれました。その姿は職員に多くの笑顔と暖かさを分けてくれました。
謹んでご冥福をお祈りいたします
(細田史康)

入職に当たり 前澤 茂明
はじめまして。四月より阿南学園やまぶきユニットで勤務しております。前澤茂明です。
利用者さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごしていただけるよう心を込めて関わって行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

お世話になりました
中島 未早希(なかしま みさき)
生活支援員
令和7年7月31日付 退職

編集後記
ひだまりの郷便り第三十四号、いかがでしたでしょうか。今年度は、毎年恒例の行事や季節のイベントに加えて、臨床美術と音楽の日の定期開催が始まり、より多くの利用者さんが活動に参加し、楽しむことができる場が増えたように思います。
法人ホームページでは、広報誌に掲載しきれなかった利用者さんの日常やイベントの様子を載せています。併せてご覧いただけますと幸いです。

新入職員紹介
ようこそ！お願いします
前澤 茂明(まえざわ しげあき)
生活支援員
令和7年4月より
田中せつ子(たなか せつこ)
支援員補助
令和7年8月より
木下 佳典(きのした よしのり)
生活支援員
令和7年9月より

祭りを開催いたしました。今年のテーマは「涼しい夏祭り」。室内で楽しめる催し物を考え、緑日気分を味わっていただきました。釣りコーナーではお菓子釣り。手作りの「なないろ神社」で参拝後におみくじを引いて、くまぼんずさんのアイスを食べて、綿あめ作りの体験もして、最後はカラオケで盛り上がりました。

活動面では、阿南町社協さんのイベント「元氣フェスタ」に参加させていただきました。なないろでの家政・木工活動を地域の方へお伝えする事が出来ました。これからも、地域でのイベントをメインに様々な活動へ参加していきたいと思っています。

家政・木工製品で気になる点や、

なないろ

八月七日にサポートセンター

グループホームでは、三連休がある月に外出に出掛けています。五月は飯田市の開善寺に藤の花を見に行きました。少し暑かったですが、綺麗な藤の花を見て来る事が出来ました。

七月はかじかの湯で焼肉と入浴を行いました。焼肉で沢山汗をかけた後の風呂は最高でした！

八月は大鹿方面に昼食を兼ねたドライブに行きました。大雨の中でしたが、普段行けないような場所に行く事が出来て、皆さん楽しそうにいました。今後も気分転換が出来ればと思います。

グループホーム



なないろお花見



なごみ市出店

サポートセンターひだまり



なないろ夏祭り



上・右…なないろ織



元氣フェスタ

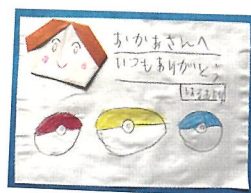


菜の花散歩

阿南町就労支援センターの目標の一つが「利用者の一般就労の実現です。先一人の利用者が農業部門での一般就労を目指し、県セルブセンター農福連携技術指導員の先生はじめ、飯田合庁の県農政課課長補佐、当事業担当職員等の指導幹旋により、「お試し」農福連携サポーター派遣事業」に参加し、売木村の農業法人にて、トウモロコシの収穫、出荷作業を体験して来ました。早朝五時、まだ薄暗い圃場に全員集合し、完熟トウモロコシの収穫方法を教わりな

阿南町就労支援センター

一般就労を目指して！



最近、いろいろなところでひなたぼっこ便り

三月には、二名の高校生のお子さんが高校を卒業し、ひなたぼっこを巣立っていききました。二人とも、思春期や反抗期などありましたが成長して、ひなたぼっこの子どもの社会の中でとても頼りになるお兄さんになってくれました。

四月と八月に一名ずつ、新たな仲間が増えました。引越などでお別れしたお友達もいますが、別れもあれば出会いもあります。お別れしたお友達も、新しい場所です。成長されることを願っております。

放課後等デイサービス ひなたぼっこ便り

最近、いろいろなところでひなたぼっこ便りを知ってもらい、ご理解とご協力をいただいております。これからも、もっとたくさんの人や地域に事業所を知っていただき、一障がい児福祉サービスへのご理解とご協力を広げていきたいと思っています。

がら、利用者さんと一緒に夜露に濡れ、糖度二十五度のスイートコーンを三本本！収穫しました。その後、茎を切り揃え、皮の間の虫やゴミをコンプレッサーで吹き飛ばし、箱詰め作業に参りました。今回の農福連携事業に参加した利用者さんは、それ以降他品目の収穫、除草作業等でも呼んで頂ける事になりました。仕事とのマッチングには「正に地域とのマッチングに他なりません。地域の皆様の温かいお声掛け、関係機関担当職員、サポーター皆様のご指導に心より感謝申し上げます。



阿南学園 行事の紹介 2025.4～2025.8

4/8 あすなろユニット お花見会



今年のお花見会は、天気恵まれ、心地良いものになりました。近隣の桜の名所を巡ってドライブ、途中の公園へ立ち寄り記念撮影もしました。桜の下をのんびりと散歩中、利用者さんが「きれいだなあ」と一言。桜の持つ力を感じ、なぜかとても感動しました。お花見って、いいですね。



絵手紙教室 5/13

5月13日、阿南学園の食堂で絵手紙教室を行いました。参加された利用者の皆さんは、絵の具やクレヨン、色鉛筆やマジックなど、様々な画材を使って、思い思いに絵手紙制作を楽しめました。利用者さん一人ひとりの想いが詰まった、素敵な絵手紙が出来上がりました。



5/30

防災訓練

5月30日に大規模災害が発生し、調理職員が出動できない想定で、防災食を準備する訓練をしました。防災食は缶詰めのもので、缶だからそのまま提供したり、刻んだりすればよいと言いつつ準備を始めました。しかし、缶からパンを出そうとするとなかなか出せない・薄紙がついてはがれないなど手間取りました。準備しやすい防災食を見直す良い機会になりました。



七夕 お楽しみイベント 7/24

7月24日に七夕イベントを行いました。事前に七夕飾りを作り飾りつけをし、短冊に一人一人の願い事を書きました。「おいしいものが食べたい」「結婚したい」「健康で過ごしたい」「スイッチ2が当たりますように」と様々な願い事が書かれました。普段は聞かれないお願いを知ることができました。皆さんの願いが叶うといいですね！



音楽の日

～音楽の日～と題して、歌ったり、体を動かしたり、音を楽しむ時間を始めました。大きなテレビに映像を映して、一緒に体操したり、ピアノの伴奏で季節の歌を歌ったり、鳴子やタンバリンで、一緒に演奏したり、様々な形で音楽に参加しています。

8/4 盆踊り&夏祭り



8月4日に盆踊りを楽しむ夕べ&夏祭りを行いました。午後から学園内を御神輿で練り歩いた後、生ビールや綿あめ、かき氷を味わい、ヨーヨー釣りなども楽しみました。夜には少し暑さも和らいだ中、前庭で盆踊りと花火を行いました。地域の皆様にも踊りの輪や花火に参加して頂き、楽しい夏の夜を過ごすことができました。



臨床美術 体験会

臨床美術とは、絵画やオブジェ等の作品を、五感を使いながら制作し、脳全体を活性化させ、ストレス緩和などに効果が期待できる芸術療法です。誰でも参加でき、コミュニケーションを図りながら気軽に楽しむことができます。4月は紙粘土を使ったオブジェ作り、6月は紫陽花をモチーフにした千切り絵作り、8月は紙素材を使ったパイナップルのオブジェ作りを行いました。